

(別記様式)

心とからだの育ち

- この用紙は、お子さんの心とからだの状態、これまでの育ちについて書いていただくものです。
- 個人の秘密は、厳守します。
- 必ず保護者が記入し、相談の日に相談員へ直接渡してください。

1 相談を受けるお子さんとご家族のことについて、お書きください。

		記入日： 年 月 日	
(ふりがな) お子さんの名前		男 ・ 女	平成 年 月 日生 現在 歳 月 日
保護者の名前		お子さんとの 関係	
住所	〒 —	電話番号 — —	
お子さんの 所属	ど ち ら か に 記 入	幼稚園・保育所・認定こども園（年少・年中・年長）	
		学校 第 学年 （通常の学級・通級指導教室・特別支援学級）	
これまでの教育歴	幼稚園・保育所・認定こども園		歳～ 歳
	小学校	第 学年～第 学年	【備考】
	中学校	第 学年～第 学年	
療育手帳 ※交付されている場合のみ	判定	A ・ B	判定年月日 平成 年 月 日
身体障害者手帳 ※交付されている場合のみ	級別	種 級	判定年月日 平成 年 月 日
	障がい名		

家族構成について（お子さんを含めて、ご記入ください。）

続柄	氏名	年齢	続柄	氏名	年齢
本人					

2 相談したいことは、どのようなことですか。当てはまる記号に○印を付け、具体的な内容をお書きください。

- | | |
|----------------------|-----------------------------|
| ア 学びの場（学校、学級の種別）について | カ 教材・教具(タブレット端末を含む)や補装具について |
| イ 発達や障がいの状況について | キ 不登校について |
| ウ 家庭でのかかわり方について | ク いじめについて |
| エ 学校でのかかわり方について | ケ 教育に関する制度や仕組みについて |
| オ 進路について | コ その他 |

【具体的な内容】

3 今までに、発達や障がいの状況、家庭でのかかわり方等の相談、療育等を受けたことがありますか。また、大きな病気にかかったり、医師の診断等を受けたりしたことがありますか。

相談機関（病院名等）	時期（年齢）	医師の診断、相談内容及び療育を受けた内容
	年 月～ 年 月 (歳～ 歳)	
	年 月～ 年 月 (歳～ 歳)	
	年 月～ 年 月 (歳～ 歳)	
	年 月～ 年 月 (歳～ 歳)	

4 ひきつけや発作、脳波検査についてお書きください。

(1) お子さんは、今までにひきつけや発作を起こしたことはありますか。

() ない () ある

↓
「薬を飲んでいますか。」 → () 飲んでいる () 飲んでいない

(2) 脳波検査を受けたことがありますか。 → () ない () ある

【発作時の様子】

5 出生前後のことについてお書きください。

ア 出生時の状態は：正常・その他（具体的に：)

イ 生まれたときの体重は： () g

ウ 出生前後に、特別な処置を受けたことや気になったこと等がありましたらお書きください。

6 乳幼児期のことについて、できるようになった時期をお書きください。

ア 首のすわり () か月頃 エ 人見知り () か月頃

イ はいはい () か月頃 オ 指差し () か月頃

ウ 歩き始め () か月頃 カ 話し始め () か月頃

○ 乳幼児期に、定期健診等で助言を受けたことや気になったこと等がありましたらお書きください。

7 その他、気になることがありましたらお書きください。

※ご協力ありがとうございました。